

令和3年度 あきる野市自殺対策推進協議会 次第

会議方法 書面により開催

発送日 令和3年9月27日(月)

1 開会にあたって

令和2年3月にあきる野市自殺対策推進計画を策定し、計画に基づく包括的な自殺対策を推進して1年が経過しました。

この間、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による社会的影響は大きく、令和元年まで減少していた全国と東京都の自殺者数は、令和2年に増加してしまいました。令和3年に入り、コロナワクチンの予防接種は開始されたものの、感染拡大は止まらず、益々自殺者の増加が懸念され、自殺対策が重要視される状況にあります。

本協議会では、自殺対策を総合的かつ効果的に推進することを目指し、自殺に関連する情報の共有、計画の推進に関する評価、今後の自殺対策に関する協議を行うこととしております。

なお、今回の会議につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、書面開催といたします。

2 会議資料

資料1 自殺の現状と関連する状況について

資料2 評価指標別の事業状況(令和2年度)

資料3 自殺対策推進計画令和3年度計画

資料4 啓発チラシ「あなたのこころは元気ですか？」

3 正副会長の承認

本来であれば対面での会議を開催し、正副会長の選出をお願いするところですが、書面開催としたことから、去年度に引き続き、会長を植田宏樹氏(あきる野市医師会 秋川病院院長)、副会長を石井雄吉氏(明星大学 心理学部 学部長)にお願いしたく存じます。

このことについて、何かご意見等がございましたら別紙にご記入ください。

4 議事

(1) 自殺の現状と関連する状況について 【資料1】

ア 人口動態統計から

- ・全国と東京都の自殺者数及び自殺死亡率は、令和元年まで減少傾向にあります。

(P1、P2)

イ 自殺統計から

- ・全国と東京都の自殺者数は、令和元年まで緩やかに減少していましたが、令和2年に増加しました。あきる野市は3年間ほぼ横ばいとなっています。(P3)
- ・令和3年の速報値(1月～6月)では、毎月令和2年を上回る自殺者数となっています。(P4)
- ・令和2年の月別自殺者数は、全国と東京都は10月が最も多く、あきる野市はわずかですが6月が最も多くなりました。(P4)
- ・令和元年と令和2年を比較すると、女性はほとんど全ての年代で令和2年の方が多くなっています。(P5)
- ・年代別状況をみると、全国、東京都、あきる野市で40歳代、50歳代の割合が高くなっています。(P5)

(2) 市内の自殺対策の取組状況について 【資料2】

①評価指標別の事業状況(令和2年度)について

- ・新型コロナウイルス感染症の影響で、中止又は未実施の事業がみられます。令和3年度においても、取組の継続をお願いしました。

(3) 令和3年度の自殺対策の推進について

- ・令和3年度の市内における取組については、【資料3】のとおりです。
- ・自殺対策市内連絡会は、令和3年8月16日に開催しました。(書面開催)
- ・9月の、世界自殺予防デー、自殺予防週間、東京都自殺対策強化月間の周知と相談窓口一覧を記載したチラシ「あなたのところは元気ですか?」を作成し、町内会・自治会や関係機関に配布しました。【資料4】

5 その他

(1) ご意見・ご質問・情報提供の提出方法

別紙意見等回答票にご意見・ご提案を記載の上、10月8日(金)までに健康課へご提出ください。

(2) 次回の本会議

令和4年3月頃を予定しています。

6 閉会